

パフォーマンスと映像上映イベント

11月7日 日 11時 13時 15時 3回開催

国指定重要無形民俗文化財

# 嵯峨大念佛狂言

嵯峨狂言クラブの子どもたちのパフォーマンスと面付け体験、嵯峨狂言保存会の映像解説があります。



1回目 11:00~11:50

「映像でみる嵯峨大念佛狂言」の上映 保存会の解説  
子ども狂言パフォーマンス・面付け体験

上映フィルム

嵯峨大念佛狂言 1978年 嵯峨狂言堂  
演目：愛宕詣・釈迦如来・花盗人・餓鬼角力

2回目 13:00~13:50

「映像でみる嵯峨大念佛狂言」の上映 保存会の解説  
子ども狂言パフォーマンス・面付け体験

上映フィルム

民俗芸能の集い 1976年 津市文化会館/京都会馆  
演目：土蜘蛛

3回目 15:00~15:50

「映像でみる嵯峨大念佛狂言」の上映 保存会の解説  
子ども狂言パフォーマンス・面付け体験

上映フィルム

嵯峨大念佛狂言 1976年 嵯峨狂言堂  
演目：百萬

フェスティバル①

写真パネル展とイベント

# 映像でみる 京と右京に伝わる 伝統芸能

入場無料

令和3年

11月3日 水 — 18日 木

会場 ゼスト御池 京都市役所 目の前地下  
地下鉄東西線京都市役所前直結

パネル展示 寺町広場 8:00~21:00

同時開催

パネル展示 企画展 京都の祭り行事

主催 京都ふるさと伝統行事普及啓発実行委員会  
共催 京都市  
後援 公益財団法人京都市文化観光資源保護財団



# 映像でみる—

# 京と右京に伝わる伝統芸能



## デジタル化の意義とは

伝統芸能の歴史において、そのほとんどは絵巻や口伝により伝えられ、映像記録に残っているものは昭和期に入ってからだ。しかし、その映像も当時の記録媒体の劣化はもちろん録画機材の変遷も激しく、もはや再生することも困難になってきた。かつては、そういった再生困難な媒体は捨て置かれ、貴重な映像は二度と帰らなかった。

今回の事業では、そういった映像記録をデジタル化し現在のフォーマットで保管し直し、かつての歴史的映像を後世に伝えるという意味でも非常に意義のある作業だ。

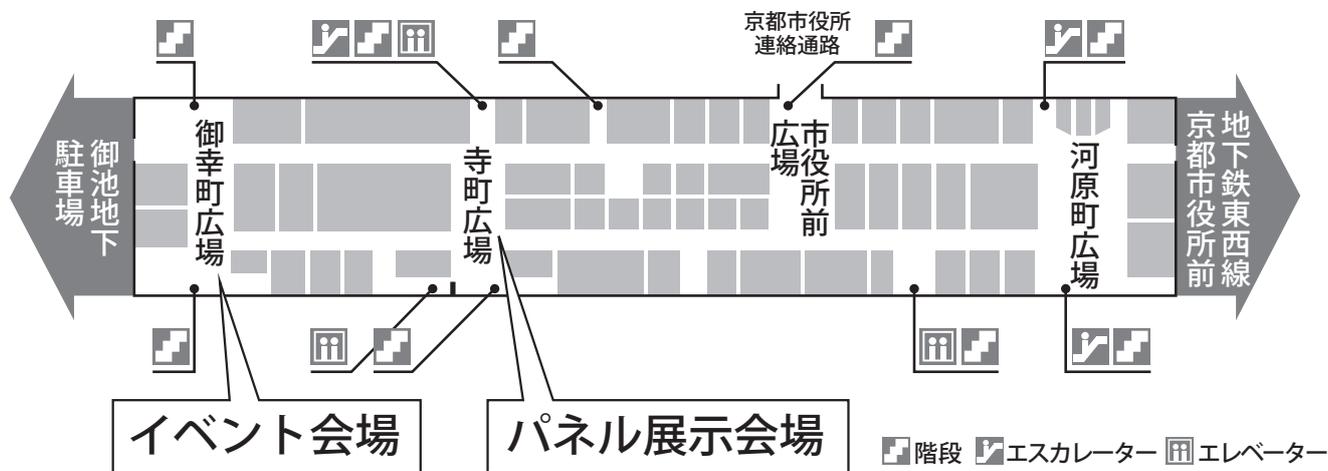
今回の展示と上映は、デジタル化出来た貴重な映像をご覧いただく貴重な機会として企画されたものである。

## 京と右京に伝わる伝統芸能 パネル展示内容

右京を中心に、京に伝わる伝統芸能や民俗芸能をパネルとして展示しています。

- 大念佛狂言・・・壬生狂言・嵯峨狂言・千本ゑんま堂狂言
- 念佛系の伝統芸能・・・京の六斎念仏
- 右京の伝統芸能・・・太秦牛祭・木遣音頭
- 右京のお祭り・・・嵯峨祭の剣鉾差し・嵯峨お松明

## ゼスト御池 会場マップ



お問合せ先

嵯峨大念佛狂言保存会

〒616-8447 京都市右京区嵯峨釈迦堂藤ノ木町 46

清涼寺 (嵯峨釈迦堂)

075-861-0343

● www.sagakyogen.info

▼ vtmi19509@leto.eonet.ne.jp



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お客様には安心して展示・上映を楽しんでいただけるよう対応いたします。また、今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、やむを得ず上映を中止する場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。ご来場の際には必ずマスクの着用をお願いいたします。